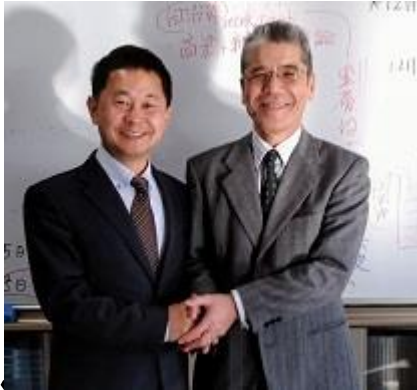


## 大平さん「かくれ共産党」で有名な小松教授と懇談 総選挙の「財産」を活かして、次の大きな躍進を



11月24日、大平喜信前衆議院議員は、小松泰信岡山大学院教授を訪れ懇談しました。(写真)

小松教授は、今年の「党旗開き」で志位和夫委員長から「かくれ共産党」と紹介され、その後「赤旗」など多くの機会に日本共産党へのエールを送ってくれている方です。

小松教授は、大平さんの訪問を喜び親しく懇談。「9条改定は許さない『野党共闘の絆』を切らさないでほしい」「選挙で共産党は残念だったが、その財産は必ず生きる」と激励の言葉を寄せてくれました。

### 辺野古新基地反対・名護市長選挙勝利へ

## 沖縄と連帯し、中国地方での基地闘争の強化を！ 大平さん 岩国の「愛宕山見守りの会」に参加し激励

「辺野古新基地反対闘争と名護市長選挙支援」の全国的な取り組み強化が呼びかけに呼応し、中国ブロック各地でも取り組みが強化されています。

また、中国地方では、米軍岩国基地への空母艦載機の移駐、地上イージスの萩市配備など、侵略的な基地機能が強化され、さらに、北広島町では米軍機低空飛行による対空ミサイル回避用「フレア」の発射など実践さながらの訓練行われています。

そうした中、大平さんは21日、岩国市で毎月開催されている「愛宕山見守りの会」に参加し、「岩国基地の拡大強化ストップ」などを訴えました。(写真)



## 広島市議団 核廃絶・暮らしと福祉など切実な課題で政府交渉



11月22日、広島市議団は上京し、各省庁との政府交渉を行いました。(写真) 仁比聡平参議院議員、大平喜信前衆議院議員が同席しました。

取り上げた要求は、核兵器廃絶問題、「黒い雨」問題、保育所・国保など切実な市民要求です。

大平さんは、議席は失いましたが、この間、各県地方議員団と政府交渉に取り組んでいます。ぜひ、各地の要求をお寄せください。